



ゆかりびと

第 8 回

矢板東小学校 5年

小野 愛琉真

さん

矢板東小学校 2年

小野 咲燈

さん

矢板東小学校 3年

小野 陽葵

さん



文化の伝承と 吟詠剣詩舞の未来を担う

愛琉真さんは、いとこの姉さんに憧れて吟詠剣詩舞の世界に飛び込みました。後を追うようにきょうだいも2・3歳から稽古を始め、祖母らの指導のもと週2〜3回の稽古に励んでいます。「吟詠剣詩舞の全てが好き」愛琉真さんは笑顔を見せながらうれしそうに話します。演目が決まると、事前に時代背景や言葉の意味、登場人物の生い立ちや歴史上の出来事などを確認し、それらを理解してから演じると言います。「だから学校の勉強の中でも歴史が好きになった。図書館で本を借りて調べたり、そういう時間も含めて全てが楽しい」とすっかり吟詠剣詩舞に魅了されています。

そんな愛琉真さんは、先日大阪府で開催された令和5年度全国剣詩舞コンクール決勝大会において剣舞幼年の部で2位に輝きました。全国大会の予選に相当する東日本大会では、3人揃って剣詩舞幼年の部で入賞を果たし、全国でもちよつと有名なきょうだいに。

「自分たちが活躍することで、吟詠剣詩舞の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらいたい」と話す愛琉真さん。

これからも小野3きょうだいが巻き起こす吟詠剣詩舞旋風に期待が膨らみます。



取材後：12月に開催された群舞の東日本コンクールで3位に入賞し、2月に開催される全国大会にきょうだい3人での出場が決まりました。おめでとうございます。

Editor's Note 編集後記

▶あけましておめでとうございます。広報紙でも取り上げましたが、矢板中央高校サッカー部が2年ぶり13度目の全国大会へ出場します。このことについて公式インスタグラムで、動画で紹介したところ、再生回数がなんと30万回を超え、今もまだ増え続けています。市民の

皆さんが応援していることはもちろん、全国から注目されていることが再確認でき、うれしい限りです。そして「バズる」ことに少し喜びを覚えた私。今後も皆さんに喜んでもらえる投稿や情報発信に努めます。今年もよろしくお祈りします。(DYC)